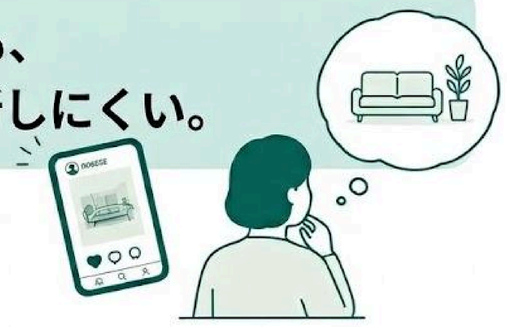
インテリア配置の検討を支援するSNS機能付き レイアウトエディタの提案と開発

北海道情報大学　情報メディア学科　斎藤ーゼミ 4年
s2321057 佐藤準真

背景・課題

- 家具配置は、部屋の広さや家具のサイズを考える必要があり、専門知識のない人は難しい。
- SNS で理想の部屋を見つけても、自分の部屋で再現できるか判断しにくい。



目的

- 3Dレイアウト・共有SNS・類似家具検索を組み合わせたWebアプリを開発し、家具配置から家具選びまでを支援する。
- 特定のショップに限定せず、部屋に合った「理想の部屋づくり」を支援する。

3Dレイアウト ＋ 共有SNS ＋ 類似家具検索

理想の部屋づくりを支援

システム画面のイメージ

Web3Dエディタ

図1：Web3Dエディタの画面イメージ

使用技術

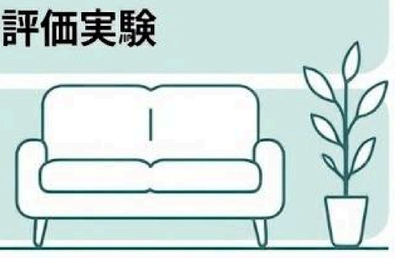
- フレームワーク
  Laravel
- プログラミング言語
  PHP, CSS, JavaScript
- データベース
  MySQL

図2：システムの主要使用技術

評価

以下の3つの観点から多角的に評価する。

1. **操作性**
   （3D操作・画面の見やすさ・共有機能）
2. **有用性**
   （家具配置のイメージ・新しいレイアウト案を得やすくなるか）
3. **システム性能**
   （家具の多い配置時の動作・データ同期）

今後の課題

1. 3D家具モデルの高精細化
   SNS共有機能のデータベース設計
2. SNS共有機能のデータベース設計
   アプリの使いやすさを高めるための評価実験
3. 3D家の多い配置時の
   動作の軽量化